

福井大学病院医学研究支援センター 第32回「臨床研究のすすめ」セミナー

日時：2025年**10**月**8**日(水) 18:00～19:00

会場：松岡キャンパス講義棟 第2中講義室

対象者：福井大学（松岡キャンパス）研究関係者全般

申込方法：**Web申込**（事前登録をお願いします）

※以下のアドレスまたはQRコードからアクセスしてください。

<https://forms.gle/zTE3ytND3KpbSeLy5>



18:00～ 司会挨拶等 山内 高弘 先生（医学研究支援センター長）

18:05～ ① **情報提供**

生成AI — 強い味方か、落とし穴か？

福井大学 医学研究支援センター

データマネージャー 高原 志津子 先生



【概要】生成AIは想像を超えた可能性を持っています。ちょっと試してみたい方も、まだ様子見の方も、すでに使いこなしている方も、清く正しく安全に生成AIと付き合うヒントを一緒に考えましょう。

18:15～ ② **特別講演**

意外とあふれている特許技術にいかに気づくか

座長 菊田 健一郎 先生（医学系部門長）

「臨床事例に見る医療発明の進歩性」

福井大学産学官連携本部 知的財産・技術移転部

特命教授 林 靖 先生



【概要】発明の進歩性は特許権を取得するための重要な参考指標であるにも関わらず、多くの研究者は進歩性に対して十分に理解していないのが現状です。

本セミナーでは、多数の臨床事例を用いて、医療発明の進歩性について解説することを目的とします。これと同時に、講師が審査官時代に査定した特許、その後20世紀発明賞を受賞した発明も紹介する予定です。更に、日本、米国とヨーロッパが医療行為に対して特許を付与する考え方について解説します。

お問い合わせ

◆附属病院医学研究支援センター

松岡キャンパス研究推進課 臨床研究担当 内線2033,2034